

# 水内川だより

平成 24 年 12 月 14 日号  
広島市立湯来東小学校

冬空の澄んだ大気にオリオン座など冬の星座が満天にきらめく季節となりました。年の瀬を迎え、ゆく年を振り返りつつ、新しい年に向かって、準備を整えておられる頃ではないかと思えます。

今年も、子どもたちは、学校・家庭・地域でさまざまなことを経験し、その中で、人は支え合い、協力し合いながら生きているということ、多くの方が力を合わせたらすばらしいことができること等、たくさんを学びとることができたのではないかと思います。

来年も、私たち湯来東小学校職員一同、目標に向かって、努力を積み重ねていく子どもたちをよりいっそう支援する教育ができるように努めていきたいと思えます。よろしくお願ひいたします。

## 第24回水内ふるさとまつり

1月25日(日)の「水内ふるさとまつり」において、湯来東小学校から「ふるさと」と「野に咲く花のように(先生の伴奏付き)」を発表しました。休みの日にもかかわらずたくさんのお子どもたちが集まり、とてもいい歌声を披露できました。引率された保護者の皆様、本当にありがとうございました。農改センターの廊下には、子どもたちの工作や図画や習字の作品を展示しました。地域のたくさんの方に見ていただく、とてもいい機会をもらいました。これからも地域と学校との交流を進めていきたいと思えます。



## 公開研究会

本校は、広島市教育委員会から平成24年度学力向上推進事業「授業改善推進校」の指定を受け、国語科を中心に研究してきました。12月7日(金)には、「公開研究会」として、5校時に全学級が研究授業を行いました。広島市の先生方にたくさん来ていただきました。複式学級



の授業を初めて見たと言われた先生方も多かったです。



また、この授業を学校協力者会議の方や保護者の方にも参観していただきました。ありがとうございました。

授業後の協議会では、たくさんのご意見をいただきました。そして、広島市教育委員会指導第一課指導主事 岡田由佳先生から指導助言をしていただきました。

安田女子大学講師 三島幸枝先生には、「複式で育てる学びの力」という演題でご講演をいただきました。今日のご意見や指導助言、ご講話の内容をもとに今後の取組をより確かなものにしていきたいと思えます。

## 冬休みのくらしについて

12月22日(土)から、冬休みが始まります。夏休みに比べて、期間は短いのですが、楽しい行事が続くため、子どもたちにとって期待感に満ちた休みとなっています。冬休みには、年末の大掃除など、家庭内の仕事を分担させたり、地域で行われるさまざまな行事に参加させるなど、家庭・地域の諸行事に積極的に関わっていくようにしむけていただき、充実感のある日々を送っていただけるようご指導いただけたらと思えます。

また、冬休みのような長期休業においては、行動の自由度が高くなる分、命にかかわる事件・事故に巻き込まれる可能性も高くなります。交通事故に遭わないように、十分気をつけさせていただくとともに、火遊び等の危険な遊びなど、重大な事故につながる行為は絶対にしないようにご指導いただけたらと思えます。なお、不審者から被害を受けないようにするために、一人で行動することはできる限り避けるようにもご指導ください。



## お知らせ

☆書き損じハガキや未使用のハガキ、切手、未使用のテレホンカードご寄付のお願い

広島県視覚障害者団体連合会より、「書き損じハガキや未使用のハガキ、切手、未使用のテレホンカード」の寄付依頼がありました。年賀ハガキの書き損じや余ったハガキ、未使用の切手・テレホンカードの寄付に協力していただける場合は、お子様を通じて、平成25年1月31日(木)までに学校までお届けください。